

研究報告書

伊是名村立伊是名中学校

I 研究主題

地域の教育力を活かした心豊かな生徒の育成
～SDGsパスポートを活用した伊是名島の自然・歴史・文化の継承を通して～

II 研究主題の設定理由

近年、グローバル化やスマートフォンの普及、ビッグデータや人工知能（AI）などの技術革新が急速に進み、予測困難なこれからの時代では、生徒一人一人が、自分の良さや可能性を認識するとともに自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、より良い社会や人生を切り拓いていく力などの「資質・能力」が求められている。



写真1【本校の外観】

豊かな自然に恵まれた伊是名村は、沖縄本島北西に位置し、1日2便運行のフェリーが主な交通手段である。

歴史的には百姓から琉球国王にまで上り詰めた「尚円王金丸（かなまる）」生誕の地と知られている。尚円王金丸の言葉である「海島有大志」（高い志を持つ生徒は崩れない）の理念のもと、本校では職業人講話をはじめ自然体験学習や魚さばき体験など保護者や地域の方々と連携した学校行事や島外関係事業所との職場体験学習など村教育委員会をはじめ、村役場各課、関係機関との連携・協同を図り、人材育成を活用した様々な体験活動に取り組んでいる。

令和7年度、全校生徒41名。全体的に明るく素朴であり、上級生と下級生、男女間で仲が良い。部活動は男子バスケットボール部、男女ソフトテニス部、女子バレーボール部、サッカー部があり、少人数の中で活発に取り組み、他校との合同チームを組んで各大会に参加している。

また、地域行事においてハーリー大会、ウンナー、豊年祭、88トライアスロン大会などで地域の一員であると自覚を持つとともに、海洋ゴミの海浜清掃や年6回行われる地域一斉清掃のボランティア活動にも積極的に参加し、SDGsパスポートに活動を記録することで地域貢献へとつなげられると考える。

島内には高等学校がなく中学校卒業後には親元を離れた生活を余儀なくされるため、島全体で「島立ちの教育」に取り組んでいる。今年度は島外から講師を招聘し、「ライフプランニング」や「食育教育」を実施し、生徒たちの無限の可能性を広げ、将来を「生き抜く力」の育成に努めている。今後も伊是名村の文化・歴史・自然など素晴らしい環境の中で、ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましく、自立心の豊かな生徒に育つ教育を推進しながら、研究・実践に邁進していく。

今年度は沖縄県教育委員会より「SDGs達成に向けた教育実践」研究校としての指定を受け、「地域の教育力を活かした心豊かな生徒の育成」を学校経営に加え、SDGsの視点に立った学習活動や授業改善、生徒会活動、地域と連携した取組を推進している。

Ⅲ 研究の内容及び実践

1. 研究方針

本校では今年度「互いの個性や考えを受け入れ、尊重し合いながら能力を発揮する生徒の育成」を研究主題に取り組んだ。具体的な研究方針は

- (1) 年5回の校内研修と7回の村合同研修を行う。
- (2) 6月及び11月の互見授業、日常的な授業公開やリフレクションを行い、全職員で指導の工夫改善に努める。
- (3) 本県キャリア教育の「目指す生徒像」の育成に向けて身に付けさせたい力「か」「ふ」「や」「み」の視点を取り入れ、地域行事やボランティア活動などでSDGsに関する教育活動に努める。
- (4) 校外で行う研修は各自記録し、職員会議やミライム等で全職員と情報共有をする。
- (5) 生徒指導の4つのポイント（自己存在感、共感的人間関係、自己決定の場、安心・安全な風土）を意識した授業づくりに努める。

2. 研究の実際

(1) 「SDGsパスポート」の活用で地域連携を図る

令和5年度から沖縄県ユネスコ協会主催「SDGsパスポート」を活用し、生徒の主体的な社会活動やボランティア活動、地域行事への参加を推奨している。具体的には、航海安全と豊漁を祈願する恒例行事である伊是名漁協ハーリー大会や各字で行われる豊年祭などの地域行事や村内一斉清掃等にも積極的に参加している。いぜん88トライアスロン大会では運営にも関わり、協力して地域行事を盛り上げる姿が見られた。このように伊是名島には生徒が活躍する場が数多くある。



写真2【豊年祭の様子】

その結果、7名の生徒が30ボランを達成し、沖縄県ユネスコ協会から「ボランティア活動認定証」を受賞した。

また12月にSDGsパスポートの活用や意義を学ぶために沖縄県ユネスコ協会の代表理事を招聘し、「海洋ゴミ問題」や「人権」の視点についても学んだ。講演会を通して生徒たちはSDGsに対する見方や考え方を深く考えることができた。

(2) 伊是名島「探究学習」の取組

令和7年度から伊是名島に関する歴史や伝統文化、課題など生徒個々が問いを見出し、調査・体験を通して、関わる人（インタビュー）の思いや考えを捉える探究学習を実施している。

探究学習では4つの過程である「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」をしっかりと押さえ、生徒の資質・能力を高めると同時に授業改善を目指すことにした。

	1年	2年	3年
人口問題	4名	5名	5名
ゴミ問題	2名	5名	1名
島の未来	2名	2名	2名
食料(農業)問題	1名	0名	0名
水資源問題	2名	1名	1名
その他	1名	4名	3名
合計	12名	17名	12名

表1【社会科新聞テーマ一覧】

また今年度は全学年を対象に「探究学習」の一貫とし「第27回県中学校社会科新聞コンクール」に出品した。

SDGsの視点から伊是名島における「少子高齢化問題」「ゴミ問題」「伝統行事」等に着目し、島の課題や疑問などを新聞のテーマに決め、村役場や地域住民などの取材を通して内容を記事にまとめた結果、金賞2名、銀賞22名、銅賞15名、入賞するとともに生徒全体での取組が高く評価され、「学校賞」を受賞した。



写真3【生徒が作成した社会科新聞】

(3) 伊是名中学生徒会の取組

①海浜清掃ボランティア活動

本校では定期的な海浜清掃や年6回の地域一斉清掃などのボランティア活動に生徒たちが主体となり積極的に取り組んでいる。こうした日常的な活動の成果を発揮する機会として令和6年11月30日(土)に実施した島外のビーチクリーンツアー25名の方々と本校生徒会執行部の生徒達が6つのグループに分かれ、海岸のゴミ拾いを実施した。生徒達は日頃の海岸清掃の様子やゴミ分別の方法などを各グループのリーダーとなって、参加した方々に説明する様子が見られた。

生徒達にとって日頃取り組んでいる海岸清掃とは違った取組を経験したことで改めて自分たちのボランティア活動に対するの意義を再確認し、学びの多い一日となった。



写真4【ビーチクリーンツアーのポスター】

②ユネスコSDGsパスポート活用事例報告会

生徒会執行部の活動として平成7年2月15日(土)に行われた「ユネスコSDGsパスポート活用事例報告会」において生徒たちの日頃のボランティア活動や社会活動の取組を紹介する「活動現場報告」を行った。報告会では日頃の伊是名中学校のボランティア活動等の様子やSDGsパスポートの活用について現時点でのボランの数や活動を通して成長できたこと、課題点等のアンケート結果等を報告した。

写真5【活用事例報告会のポスター】



③公事清明祭への参加

伊是名村の国指定重要文化財「玉御殿」で毎年4月3日に「公事清明祭」が行われている。公事清明(クージシーミー)とは王家の清明祭(シーミー)で毎年、県内

で最初に行われる清明である。

琉球王朝の文化を感じたいと、多くの一般の人も参加する中で、令和7年度から本校生徒会執行部6人も参加した。参加した3年生の生徒は「凄く繊細な儀式だと思った。来年島立ちするが初めて参加して伊是名島の貴重な文化を知ることが出来て良かった」と感想を述べた。



写真6【公事清明祭の様子】

IV 研究の成果と課題

【成果】

- ・伊是名中学校のある地域や学校の実態に応じた特色ある教育課程を編成し、実践することができた。
- ・家庭や地域、関係機関と連携を図り、各教育活動で地域人材や地域資源を有効に活用し、取組を進めることができた。
- ・探究学習を通して中学校社会科新聞を作成することで、島の文化や自然環境を学び体験し、地域の人々と関わり、物事を多様な視点から捉える力をつけることができた。さらに、地域の未来について関心を持ち、自分たちが未来の創り手である事への自覚が高まった。また課題に対して自分たちがこれからどうすべきかを捉えたり、生徒のアイデアから新たな取組が生まれたりするなど考えを行動することが出来るようになった。

【課題】

- ・ボランティア活動など他校との交流を通して、取組を知り、自分たちとの相違点や類似点を比較しながら、自分たちも取り組んでみたいなどの学びの深化。
- ・県中学校社会科新聞コンクールへの応募を通して、身近な地域課題の探究を通じ、その課題が世界共通の課題（グローバル課題）に繋がっていることへの気づきや地球市民としての意識の高まる取組の工夫
- ・「尚円王生誕600年祭記念誌」を機に発行された「漫画尚円王物語」の道德や総合的な学習の時間での活用

V おわりに

今年度は沖縄県教育委員会より「SDGs達成に向けた教育実践」研究校としての指定を受け、「地域の教育力を活かした心豊かな生徒の育成」を学校経営の視点に加え、SDGsの視点に立った学習活動や授業改善、生徒会活動、地域と連携した取組を研究することができた。

今後も伊是名村の文化・歴史・自然など素晴らしい環境の中で、ふるさとに誇りを持ち、多くの人達との関わりを持つ中で心豊かな生徒を育む教育の推進に取り組んでいきたいと考える。